

国際観光学科

科目名: 観光概論				担当教員 氏名: 齋藤 望		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考	
2	1年次 前期	専門基礎科目	講義	必修		
実務経験を用いてどのよ 日本国内及び海外での観光産業や観光開発における実務経験を活かして、学術的視点と実務的視点を盛 うな授業を行っているか: り込みながら観光概論について教授する。						
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
観光を学ぶ意味を理解し、観光が人間、企業、地域、社会、国際経済にもたらす効果を知る。観光産業のしくみを学ぶと共に、旅行業、宿泊産業、交通運輸業、テーマパーク等の各産業のビジネスモデルを理解する。また観光資源や観光対象、観光行動と情報、観光政策と観光行政の基礎、観光マーケティングの対象と、観光消費の対象となる商品、観光統計学の基礎、さらに、観光の歴史と今後の特に国際観光(アウトバウンド、インバウンド)についてその基本を学ぶ。						
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)			
A 知識・理解力			1、2、3、4、6 知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。			
C 論理的思考力			情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 40 %	レポート: 30 %	発表: 20 %	実技試験: %	その他: 10 %		
特記事項:						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 最終試験を行う。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 試験を行い、採点し返却する。						
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)		
				学習内容	学習に必要な 時間(分)	
①イントロダクション: 観光学を学ぶ魅力とは?				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】120分	
②観光の歴史と変遷				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】120分	
③観光への期待: 多様化する現代の観光形態(世界と日本のトレンド)				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】121分	
④観光者の行動と心理				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】122分	
⑤様々な観光関連産業の仕組みとビジネスモデル				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】123分	
⑥観光産業の紹介(旅行業界): 旅行商品の種類と変化				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】124分	
⑦観光産業の紹介(航空業界): 航空自由化とLCCの誕生/LCCの運賃の安さの秘密				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】125分	
⑧観光産業の紹介(宿泊業界): 宿泊施設の多様性				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】126分	
⑨観光産業の紹介(その他) I				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】127分	
⑩観光産業の紹介(その他) II				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】128分	
⑪インバウンド観光の現状と課題(世界と日本)				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】129分	
⑫インバウンド観光の魅力とは?				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】130分	
⑬インバウンド観光ビジネスを成功するために必要なこと				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】131分	
⑭インバウンド観光がもたらす国際社会への影響と効果				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】132分	
⑮プレゼンテーションとまとめ				【予習】資料	【予習】120分	
				【復習】資料	【復習】120分	
使用テキスト:				その他参考文献など:		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ):						